

1

楷書

部分と部分の組み立て方を覚えて書く

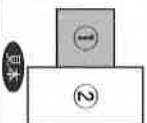
原本をよく見て、字形と書く順序を覚えてからそれぞれ
図回筆をしよう。

左右の大きさが同じ。



期

へん(①)のほうが小さい。



砂

左右の大きさが異なる。



値

かんむり(①)のほうがやや小さい。



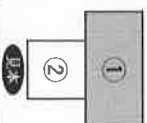
宗

上下の大きさが同じ。



忘

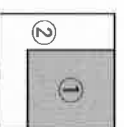
あし(②)のほうがやや小さい。



去



しよう(⑤)をあとから書く。



退

しよう(①)を先に書く。



起

たれ(①)を先に書く。



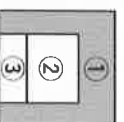
座

かまえ(①)を先に書く。



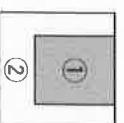
閑

かまえの一部(③)を最後に書く。



困

かまえ(④)をあとで書く。



画